



▶ 秋ボタル確認！（秋のホタル幼虫調査②）

10月21日（土）に幼虫調査を実施、久木池上流①でハイケボタル成虫雄1個体を確認しました。いわゆる“秋ボタル”ですね。8月22日の幼虫調査時に同所で幼虫の上陸個体（4個体、種不明）を確認していますので、それらが羽化したのでしょうか。筆者は2008年から池子のホタルの調査に関わっていますが、秋ボタルとの出会いは初めてです。

久木池上流①では9月調査と同様に多くの幼虫を確認しました。今回は水中の幼虫をスポイドで採捕してバット上で同定を行って、種の確認に努めました。採捕＆同定作業には限りがあるため、同所でハイケボタルの幼虫であると確認できたのは7個体に止まりました（図-1）。このほか、久木池下流①、西の谷戸（①&②）、久木池上流②及び東の谷戸①で幼虫を確認しました。一方、前年この時期に多数の幼虫を確認した西の谷戸③では、幼虫を全く見る事ができませんでした。同所の生息環境が気掛かりです。



図-1 久木池上流①、ホタル幼虫調査結果（10月21日）

ハイケボタル（♂約10mm）
（19時25分撮影）



ハイケボタル幼虫、バット上で種を確認しました。（19時34分撮影）



毎回、流水部の洲に現れるスジグロボタル幼虫（19時30分撮影）

『久木池上流①、ホタル幼虫調査の状況（10月21日）』